

## 平成17年度当初予算 施策別概要

### 630 効率的で効果的な組織・体制づくり

(主担当部局：総務局)

63001 簡素で効率的な組織運営 (総務局)  
 63002 事務の効率化と行政コストの削減 (総務局)  
 63003 適正な法務事務の推進 (総務局)

#### < 施策の目的 >

(対象) 県組織が

(意図) 行政課題に対し、弾力的かつ創造的に適合している

#### < 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H15年度	H16年度	H17年度	H18年度
職員が仕事をする上での満足度 (%)	目標値	61	62	62	62
	実績値	57.9			

「三重県職員満足度アンケート」問3、6、18、19

#### < 平成17年度に残っている課題 >

地方分権や情報化の更なる進展、県民の皆さんの行政運営に対する関心が高まる中、厳しい行財政状況等を背景に効果的かつ効率的な行政運営を、より一層推進する必要があります。

県民しあわせプランの実現に向けて、簡素で効率的な組織機構の構築及び行政課題に向けたより一層の取組が必要であります。また、県民局のあり方、本庁と県民局の役割分担等を検討する必要があります。

指定管理者制度の導入に向けた取組の必要があります。

地域の実情に応じた条例制定や法制度の運用等がより一層求められています。

#### < 平成17年度の施策の取組方向 >

これまでの取組を検証し、県の組織が、行政課題に対し、弾力的かつ創造的なものとなるよう、簡素・効率性の視点を踏まえながら、常に見直します。

簡素で効率的な組織機構の構築及び行政課題に柔軟で弾力的に対応できる組織運営体制の整備に向けた見直しを進めます。また、県民局については、市町村合併の進展等も踏まえて、組織・機能の見直しを進めます。

管理委託を行っている「公の施設」については平成18年9月を移行期限とする指定管理者制度に的確に対応するとともに、県出資法人条例に基づく団体経営評価を着実に実施します。

諸課題の解決のために職員自らが法的に思考する土壌づくりを、より一層進めていきます。

#### < 主な事業 >

組織管理事務費【基本事業名：63001 簡素で効率的な組織運営】

当初予算額： 81,776千円 82,376千円

事業概要：行政課題に柔軟で弾力的に対応できる行政機構の整備に向けて、簡素で効率的な組織機構の構築を図ります。

**外郭団体自立育成事業費【基本事業名：63002 事務の効率化と行政コストの削減】**

当初予算額： 13,650千円 11,670千円

事業概要：管理委託を行っている「公の施設」について、指定管理者制度に的確に対応するとともに、県出資法人条例に基づく団体経営評価を着実に実施します。

**法務事務費【基本事業名：63003 適正な法務事務の推進】**

当初予算額： 10,417千円 9,239千円

事業概要：条例等の制定、改正等について法制執務上の支援を行うとともに、法律相談、訴訟事務の支援等を行います。